



議会だより

発行 片品村議会

No. 140

2014. 4. 30

かたしな



片品小学校入学式（4月7日、旧片品北小学校体育館）

主な内容

3月議会で決めたこと……………2～5	委員会で慎重審査……………6～9
全中スキー大会とやまがた樹氷国体……………10	深まる区長会との意見交換・議会活動…11～12

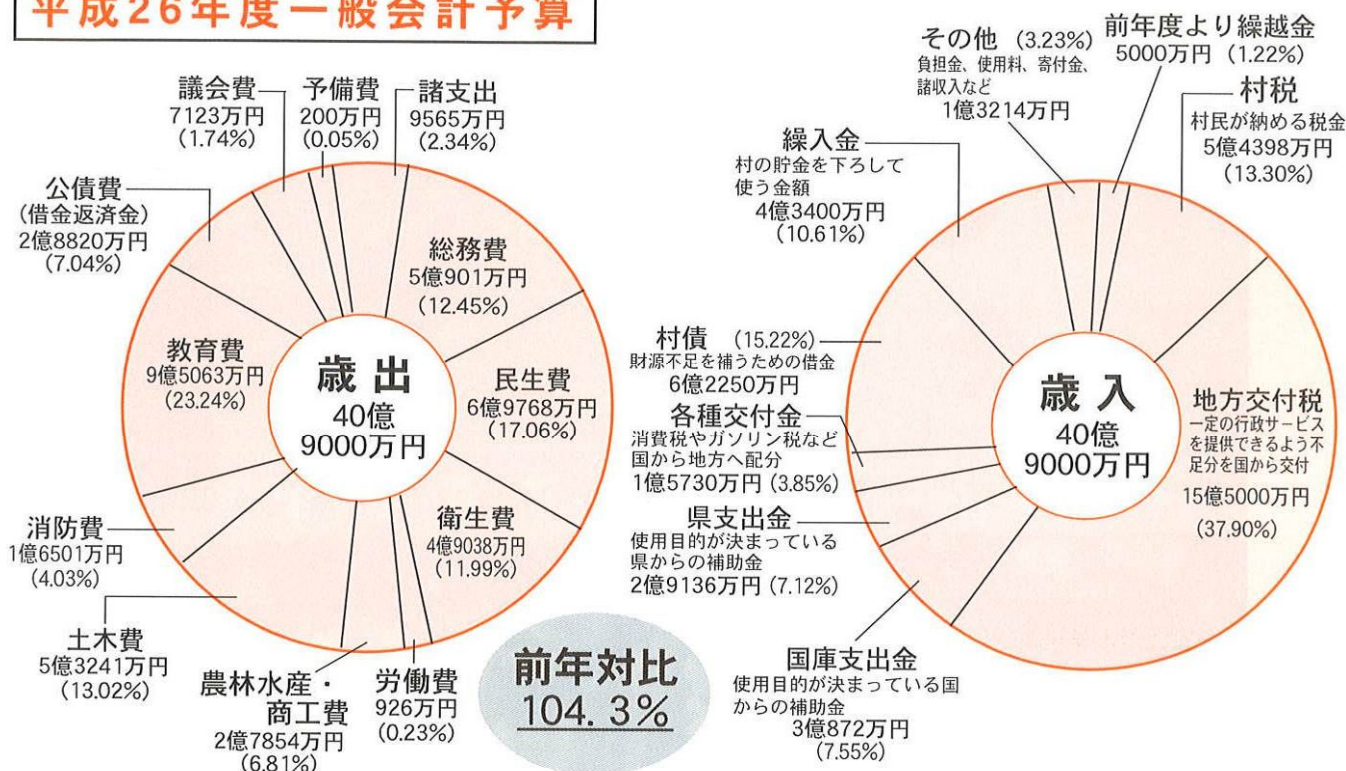
3月定例会で決まったこと

平成26年第1回片品村議会定例会（3月議会）を3月6日から13日までの8日間にわたり開催しました。

平成26年度当初予算をはじめ、条例の改正や指定管理者の指定、平成25年度補正予算、専決処分等の報告などが提案されました。

議会は、予算説明会、各常任委員会と本会議での審議のうえ、全ての議案を全員賛成で可決しました。

平成26年度一般会計予算



平成26年度特別会計予算

(単位：千円)

会計名	予算額	一般会計繰入金	前年対比	備考
国民健康保険	848,826	95,857	98.2%	
簡易水道事業	87,800	9,078	114.0%	
観光施設事業	112,240	95,650	108.9%	収益的収入のみ
介護保険	507,054	74,272	109.3%	
下水道事業等	121,520	91,709	114.9%	
後期高齢者医療	58,561	23,000	108.4%	
合計	1,736,001	389,566	108.9%	

前年対比 108.9%

継続費

(単位：千円)

款	項	事業名	総額	年度	年割額
教育費	小学校費	片品小学校新校舎建築費	998,750	平成26年度	345,930
				平成27年度	652,820

ワンポイント解説

〔継続費〕経費の総額及び年割り額を定め、数年度にわたって経費の支出ができる予算です。

議会から見た平成26年度予算の目玉

歳入

国より

- 橋梁長寿命化対策工事交付金 5200万円
- 学校施設環境改善交付金等 1億2660万円
(片品小学校新校舎建設資金)

県より

- へき地学校通学費補助金
(スクールバス) 1908万円
- 国体会場地交付金 9787万円
- スポーツ振興くじ助成金
(ジャンプ台、倉庫) 2361万円

歳出

国体費 1億9547万円
(ジャンプ台改修、倉庫建築、実行委員会への負担金ほか)
平成27年2月開催の国体スキー競技を担当する部署として国体事務局を設置。

片品中学校大規模改修のための設計委託料 3000万円
平成27年度より改修工事着工予定。

塗川橋、三松橋橋梁整備費 2億8600万円
設計委託料 2600万円
工事費 2億6000万円

農業集落排水機能強化 1620万円
沼田市ほか2か村の処理施設に片品村のし尿を運搬して処理しているものを、花咲にある農業集落排水施設を使って処理するための調査費用。

スクールバス事業委託料 4700万円
先行統合した片品小学校へのスクールバス6台の運行委託料。

片品小学校建築費 9億9875万円
平成26年7月～9月予定の解体費用及び
平成26年10月から始まる新校舎建設費として今年度分 3億4593万円
(継続費として平成27年度分として6億5282万円を予定。)



始まった片品小学校児童送迎のスクールバス
(菅沼、4月7日)

その他

- 花の駅・片品に電気自動車充電器の設置。 400万円
- 登山道等整備。 213万円 (武尊山への登山道が荒廃しており整備が必要。)
- 2歳児以上の保育料無料化を継続し、子育て支援を推進。
- 片品村誌改訂版を完成させる。
- パイプハウス導入のための補助を実施。 1154万円
- 青年就農給付金事業を実施。 450万円 (3人分)

平成25年度 補正予算

会計名	補正額	補正後	
一般会計(第4号)	△66,830	4,196,463	■一般会計の主な補正は、歳入で地方交付税を1億2409万円増額し、村税(固定資産税・たばこ税等)を2648万円減額した。歳出では、民生費3560万円を増額し、教育費(主に国体費)を4611万円減額した。 ■観光施設事業特別会計の主な収益的収入補正額は、一般会計からの補助金554万円の増額と雑収益523万円の減額による。収益的支出では、スキー場過年度損益修正損で1468万円を増額し、スキー場施設管理費で、1010万円減額した。
国民健康保険特別会計(第2号)	△57,887	828,760	
簡易水道事業特別会計(第2号)	7,970	94,086	
観光施設事業特別会計(第2号)	(収益的収入) 3,191	109,701	
	(収益的支出) 3,236	109,698	
介護保険特別会計(第3号)	25,955	503,418	
後期高齢者医療特別会計(第3号)	518	55,494	

繰越明許費

(単位：千円)

項目	事業名	金額
農林水産業費	県単林道事業	2,916
	林道経営作業道作設事業	4,570
土木費	村道越本花咲線法面測量設計委託	7,000
	塗川橋設計監理委託	4,200
	塗川橋架替工事(下部工)	78,500



塗川橋架替工事(下部工)
大型機械による杭基礎工事

ワンポイント解説 [繰越明許費] 前年度予算を用途と金額を明らかにして翌年度へ繰り越す費用です。

条例の制定・一部改正

- ◎ 議会の議員の議員報酬の特例に関する条例の制定
- ◎ 議会議員報酬を前年同様1ヶ年継続し減額する [全員賛成]
- ◎ 片品村子ども・子育て会議設置条例の制定
- ◎ 片品村子ども・子育ての規定に基づき制定 [全員賛成]
- ◎ 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
- ◎ 片品村子ども・子育て会議委員報酬8千円に定める [全員賛成]
- ◎ 片品村奨学資金貸与に関する条例の一部改正
- ◎ 第6条、9条、11条中の条文整備 [全員賛成]
- ◎ 片品村学校体育施設使用料徴収条例の一部改正
- ◎ 小学校統合に伴う校庭、体育館の呼称改正 [全員賛成]
- ◎ 寄居山温泉センター設置及び管理に関する条例の一部改正
- ◎ 消費税率改正に伴う利用料金の改正 [全員賛成]
- ◎ 片品村簡易水道事業給水条例の一部改正
- ◎ 消費税率改正に伴う条文の整備 [全員賛成]
- ◎ 片品村営尾瀬ロッジ施設利用料徴収条例
- ◎ 消費税率改正に伴う利用料金の改正 [全員賛成]
- ◎ 片品村営武尊牧場観光施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
- ◎ 施設概要の一部変更にかかるとの条文整備(条文削除) [全員賛成]
- ◎ 片品村武尊牧場観光施設利用料徴収条例の一部改正
- ◎ 施設利用料金の改正と新規施設の利用料金の改正 [全員賛成]
- ◎ 片品村小口資金融資促進条例の一部改正
- ◎ 一力年延長の特例の継続と条文整備 [全員賛成]
- ◎ 花の駅片品の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- ◎ 消費税率改正に伴う利用料金の改正 [全員賛成]
- ◎ その他
- ◎ 片品村営観光施設事業特別会計の資本の取り崩し
- ◎ 地方公営企業法の規定に基づき長期借入金固定負債へ振替計上するもの [全員賛成]

指定管理者の指定

次の施設の管理を指定管理者に行わせることを議決しました。
指定管理者の名称、指定の期間は次のとおりです。【全員賛成】

施設名	指定管理者	期間等
片品村老人憩の家	第4区長	H26.4.1～H27.3.31
菅沼農村広場	菅沼組長	H26.4.1～H31.3.31
摺淵生活改善センター	摺淵組長	
花咲観光農林漁業経営管理所	栃久保組長	
武尊運動広場	第3区長	
武尊体育館		
片品村農業者トレーニングセンター		
白根トレーニングセンター	穴沢組長	
片品村健康増進施設	第5区長	
片品村山村広場施設		
片品村ふれあい広場		
片品村郷土文化保存伝習施設	NPO法人片品・山と森の学校	
土出運動広場	土出運動広場管理組合	
戸倉観光農林漁業経営管理所	戸倉区長	
尾瀬木工センター	片品山岳ガイド協会	



片品・山と森の学校が管理する
片品村郷土文化保存伝習施設
(太田)

専決処分の報告

地方自治法第180条の規定により専決処分の報告がありました。
【全員賛成】

変更に係る議案	変更前(円)	変更後(円)	その他
村道戸倉・富士見下線斜面崩壊対策工事	57,750,000	46,756,500	工事変更
平成24年災 道路災害復旧事業	135,450,000	138,222,000	アンカー増基工事
片品村営スノーバル・オグナほか第7ペアリフト設工事	166,425,000	174,825,000	電源工事施工
武尊休養施設管理棟改修工事	66,150,000	68,659,000	テレビ他備品
村道3179号線(武尊牧場管理道)道路改良工事1区	55,860,000	59,797,500	木屑等廃棄処分
村道3179号線(武尊牧場管理道)道路改良工事3工区	66,150,000	70,812,000	400m舗装工事
武尊牧場クロスカントリーコース競技本部周辺整備工事	63,840,000	64,564,500	17m土止工事
クロスカントリー競技ネット等備品の購入	12,739,440	12,739,430	ネット変更

陳情審議結果一覧表

3月定例会において審議された陳情は、下記のとおり決定しました。

受理年月日	件名	陳情者	付託委員会	審議結果
平成26年 1月16日	腎臓病(透析)患者の支援 に対する陳情書	利根沼田腎臓病友の会 会長 永沢 正次	総務文教常任委員会	趣旨採択
平成26年 1月29日	「協同労働の協同組合法(仮 称)」の速やかなる制定を求 める意見書に関する陳情書	日本労働者協同組合 (ワーカーズコープ)連合 会北関東事業本部エリア マネージャー 村上 博典	観光産業常任委員会	趣旨採択

討議しました

委員会を開催

常任委員会

協議事項

一、陳情

腎臓病(透析)患者の支援に対する陳情書

意見 一市一町三村、地域全体の問題として検討する必要があることから、全員賛成で趣旨採択とする。

二、平成25年度補正予算

問 財産運用収入(村有住宅、教員宿舎)の減額補正の内容は。

答 (総務課長)

村有営住宅は二部屋空いています。尾瀬ハイツ(教員宿舎)については自宅から通う教員が増えたことで入居者が少なくなつたためです。

問 尾瀬ハイツの今後の活用方法は。

答 (教育次長)

平成28年度以降は小学校が一つになり、教員数が減るので、現在、三棟ある教員住宅を一つだけ残して、あとの二棟については活用方法を検討中です。

入居者が少なくなつたため活用方法を検討中の尾瀬ハイツ



問 駐車場の設計料については。

答 (総務課長)

中央公民館の、川側にある駐車場を二階建ての立体にするためです。



二階建て駐車場が計画されている役場駐車場

問 レスキューポット配布とシルバークーの安全対策については。

答 (保健福祉課長)

レスキューポットは、平成24年度で配布済みです。シルバークー安全対策は交通安全協会と協力してやっていきたいと考えています。

問 子宮頸がんワクチンの接種状況については。

答 (健康管理センター所長)

片品村においては、今年度はゼロです。利根沼田管内においては継続の接種者はいりますが、新規の接種者はいないと聞いています。

三、平成26年当初予算について

問 住基のネット予算について聞きたい。

答 (住民課長)

今は、住基カードをやっています。それに代わる番号制度が始まりますので、住基ネットシステムの変更をする必要があるためです。

問 片品中学校の改築設計について。

答 (教育次長)

改修と耐震補強が入っています。

ワンポイント解説 [住基ネット]

住民基本台帳ネットワークシステム(以下「住基ネット」という)は、住民の方々の利便性の向上と国及び地方公共団体の行政の合理化に資するため、居住関係を公証する住民基本台帳をネットワーク化し、全国共通の本人確認ができるシステムとして構築するものです。

委員が慎重に

3月議会中の3月11日に

総務文教

問 当初予算の編成に当たっての取り組み姿勢は。

答 (村長)

提案説明で申し上げたとおりですが、今年度は12年ぶりの大型予算になっています。

ワンポイント解説

〔当初予算の提案説明〕

小さくても輝く村を目指して、「村民と行政の協働」を基本に主要事業を定め予算編成を行った。

四、教育委員会報告

『片品小学校改築工事について』

① 太陽光は発電パネルの設置は、ベランダ壁面に垂直につけるように変更。
(発電量は、34キロワットから16キロワットに減少)

② 外構工事については、スクールバスの扱いが決ま

りしだい決定する。

③ 屋根の雪止めピッチは2メートル間隔になる。

④ 雨樋は4.5メートル間隔に縦溝が入り、流末は300ミリのU字溝に接続。

⑤ 窓サッシはゴム類のクッション材使用して安全面に配慮している。

⑥ 冷暖房は石油ストーブと寒冷地用エアコンの2系統で対応したい。

『片品中学校大規模改修工事について』

① 平成26年度に設計をして、平成27・28年度で工事を行う予定。

② 出来る工事は、夏休み中に進めたい。

③ 校舎は、今のものを改修していく。

『クロスカントリーコースの国体に向けた課題点』

① 進入路については、二か所について道路改良を考

えている。

② 駐車場は今のスペースでは足りないなので、除雪等を工夫して広くしたい。

③ おもてなしの方法については、関係者を含めて十分協議をして進めたい。
(委員長 千明 道太)



老朽化で、大規模改修となる片品中学校(内部)



大規模改修が待たれる片品中学校(外部)

討 議 し ま し た

委 員 会 を 開 催

常 任 委 員 会

協 議 事 項

一、陳情

「協同労働の協同組合法（仮称）」の速やかなる制定を求める意見書に関する陳情書

意見

「協同労働の協同組合」の法制度を求める取り組みについては、十分に理解できず、国に向けての意見書提出には、片品村内の労働環境や雇用の実態並びに国の動向なども踏まえ、さらに検討する必要があることから、全員賛成で趣旨採択とする。

二、平成25年度補正予算について

特になし

三、平成26年度当初予算について

問 緊急雇用の予算取りはどうなっているか。

答（むらづくり観光課長）

シンボルプロジェクト推進の雇用枠で県に出しています。採択条件が難しくなっているという印象がありますが、少しでも雇用を拡

大したいという考えで進めています。

問 登山道整備に213万円とあるが、武尊山の登山道の管理について認識を聞きたい。

答（むらづくり観光課長）

既存の下刈り金額にプラスしてエリアも含めて、しっかりとやっていきたいと考えています。

問 橋梁長寿命化修繕計画に基づき、今後どんな事業計画を予定しているか。

答（農林建設課長）

修繕計画に基づいて、平成25年度で、5橋の調査設計をして、中でも三松橋は緊急性があるので平成26年度に整備工事を実施したく予算計上したものです。その他の橋は全体を見ながら進めたいと計画しています。

問 三松橋（土出）は架け替えか。

答（農林建設課長）

修繕が基本ですが、調査報告に基づき、費用対効果等勘案し整備方法を決めていきたいと考えています。

問 他の橋についても計画を順次立てたいということか。

大幅修繕が予定される
三松橋（土出）



答（農林建設課長）

優先順位を付け、緊急性の高いものから進めたいと考えています。

問 5橋というのは三松橋の他は何という橋か。

答（農林建設課長）

中井橋（東小川）、桜橋（戸倉）、安上橋（摺瀬）、オウシボ沢橋（土出）です。

問 農業の環境が変化しハウス農家が非常に増えてきているが、農業用水の現状の把握について聞きたい。

答（農林建設課長）

これからは農業用水が非常に重要になるので、引き続き整備を推進していきたいと考えています。

昨年、中井に設置された農業用FRP製貯水タンク（30t）



委員が慎重に

3月議会中の3月11日に

観光産業

問 下水道等特別会計の機能強化のための調査設計1620万円の具体的内容は。

答 (農林建設課長)

し尿を沼田市他に委託していますが、それを花咲で処理できないか調査することと、処理後の汚泥等の活用等々を含めた調査設計を県の補助で実施するという内容です。

問 檜枝岐村との広域的な連携は進んでいるか。

答 (むらづくり観光課長)

一ノ瀬まで電気自動車の試験運行をやり檜枝岐村と近くなるかと考えています。お互いのパンフレット等も有効活用してやっていこうと考えています。

四、所管事務について

問 観光客の日帰り利用から、滞在型へするための企画、考えを聞きたい。

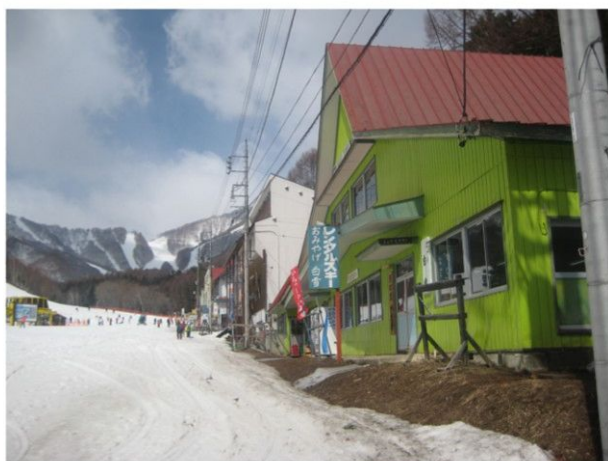
答 (むらづくり観光課長)

地元の食、そこならではの体験、歴史・文化などを宣伝し点ではなく広いエリアも含めて宿泊するような

滞在型のものを仕掛けていく必要があると思います。檜枝岐村なども含めて広域圏の中で連携して取り組んでいくことが求められているので役場だけではなく、いろいろな人の意見を聞いて考えていく必要があると思います。

滞在型の宿泊者増が望まれる

片品村



問 武尊牧場のキャンプ場から東俣の駐車場までの車道を建設する計画はないか。

答 (村長)

実際には、もう作業道があります。そこを生かすことは可能なので、国体を済ませた後で、そういう方向に持っていければと思っています。

問 婚活はどうなっているか。

答 (むらづくり観光課長)

IターンやUターンの若

い人たちを交えて、何かできればいいと思っていますが、まさに検討中です。

問 2月の大雪による農家の被害状況は。

答 (農林建設課長)

県内では一番被害が少なく、ハウスが7棟です。ハウス、農作物を含めて45万円の被害金額を県に報告しました。

(委員長 今井 功)



歴史的大雪により被害を被ったパイプハウス

全
国
中
学
ス
キ
ー
大
会

2月2日から本村で開催の第51回全国中学校スキー大会に、私たち議会は視察に出かけ、応援を行いました。

大会運営には、全国的にも評価の高い片品村ですが、今回もそれが存分に発揮され、高い水準の会場が設定、維持されたと思います。

今回が初会場となった「尾瀬ほたか高原スポーツパーク・クロスカントリーコース」は、立地場所も良く、まわりを見渡せば、そこかしこに日本百名山がながめられる「来て、見て楽しいコース」です。

また、地形的にも試合の流れがほぼ確認できる「応援しやすいコース」であると実感しました。

両会場ともに、片中生がホストとして明るく元気にハツラツとおもてなしをしているのを至る所で見、頼もしく嬉しく思いました。

日本中から集まった人たちと、肌が触れ合えたことは、中学生たちにとって貴い財産になったことでしょう。

最後に大会の運営にあたり尽力していただいた役員・関係者の皆様に大いなる敬意を表したいと思います。



全中アルペン競技を視察
(戸倉)



全中クロカン競技を視察応援
(ほたか)

や
ま
が
た
樹
氷
国
体

2月下旬、山形蔵王で開催された国体視察に私たち議会も加わり、開会式典、アルペン、クロカン会場に足を運びました。

式典、クロカン会場では、様々な地元の食べ物が提供されていましたが、これは食の文化発信であり、全国からの来場者に対して、開催地の食の魅力を知らしめる格好な機会だと実感しました。

また、今回の視察目的には、上山町クロカンコース内に設立されている高地トレーニングセンターの実態把握がありました。

ナショナルチームなども使用しているという設備は、初めて目にするものばかりでした。それはまた、新設した「尾瀬ほたか高原スポーツパーク・クロスカントリーコース」を、これからどう活用・展開し、発展させて行くのか、様々なヒントや課題を与えてくれるとともに、地の利や標高など総合的に見ると大きな可能性を持っていることを再確認させてくれました。

この視察を礎にし、来冬の国体をわが村が観光立村として、さらに全国に知らしめるビジネスチャンスと位置づけ、村民全体で知恵を出し合い取り組んでいきたいものです。



樹氷国体クロカン競技
大会の群馬選手



樹氷国体ジャンプ会場を
視察・観戦

議会と区長との懇談会 (3月18日、役場2階の農林研修室)

◎ 出席者は、平成25年度の区長及び平成26年度区長予定者と議員です。

議 会 か ら	<p>① 第70回国体スキー競技会について</p> <p>② 都市との交流を進める特別委員会について</p> <p>③ 小学校の統合及び学校建築（片小建築・片中改修）について</p> <p>④ 有害鳥獣対策について</p> <p>の4つのテーマについて、取り組み状況を説明し理解と協力をお願いしました。</p>
区 長 さ ん か ら	<p>【様々な意見・要望等がありました。主な内容は次のとおりです。】</p> <p>○ 都市との交流について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災協定については、多少聞いているが、万が一災害が発生した場合、区として先ず何をすれば良いのか具体的な計画があれば教えてほしい。 ・ 防災協定を結ぶと同時に明日災害が起きたらどうするか常に考えておく必要があると思う。 ・ 区長会の意見を早速、議会として取り上げ、都市との交流を進める特別委員会を設置していただき評価する。 <p>外部と交流することによって村の発展があると思うので積極的な取り組みを望む。</p> <p>○ 小学校統合について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スクールバスの運行について、児童の安全確保に万全を期するよう、運転手・保護者・学校・教育委員会が綿密に連携していただきたい。 ・ 小学校が1校になり、小学校1年生から中学校3年生まで9年間、1学級のまま、同じ環境の中で教育を受ける場合の指導方法について十分な配慮をお願いしたい。 <p>○ 区の運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区の財政が厳しいので可能な限り節約をしているが、体育関係の行事（特に区対抗行事）に係る支出が多く、年々、残金が減少している。行事の見直しも含めて、財政的な支援の検討をお願いしたい。村の財政も厳しいことは承知しているが、以前に比べると財政状況も大分良くなっているようなので期待している。 ・ 人口が減少し、若い人が少なくなり、高齢者が増えているので、いろいろな役職や体制なども、村の実態に即して見直しをしていく時期に来ていると思う。 ・ 事業の見直しについては、区の事業は区の中で検討できるが、村の行事となると片品村全体のことになるので、議会や村で取り上げていただけるとありがたい、など。
結 び	<p>議会としましては、いただいた内容について、村とも相談しながら検討していきたいと考えています。</p> <p>各区の新役員の皆様におかれましては、平成26年度もよろしく申し上げます。</p>



星長命議員の10年勤続表彰



交流と議論を深めた議会と区長との懇親会

議会活動日誌

2月

- 2日~5日 全国中学校スキー大会
- 18日 人権教育総合推進会議
- ” 議会運営委員会、議会全員協議会、議員会
- 19日 片品村上下水道運営協議会
- ” 片品村学校給食センター運営委員会
- ” 片品村営観光施設事業運営委員会
- ” 片品村国民健康保険運営協議会
- ” 片品村介護保険運営協議会
- 20日 「かたしなの特色ある教育活動」交流会
- 21日~23日 第69回冬季国体（やまがた樹氷国体）視察
- 24日 利根東部衛生施設組合定例議会

3月

- 6日 第1回議会定例会開会、予算説明会
- 7日 予算、補正予算説明会、議員会
- 11日 総務文教常任委員会
観光産業常任委員会
- 13日 片品中学校卒業式
第1回議会定例会閉会
- 18日 議会と区長との懇談会
- 24日 社会福祉協議会理事会・評議会
- 25日 各小学校卒業式
- 26日 片品北小学校閉校式
- 27日 尾瀬文学賞俳句大会実行委員会総会
- 28日 各保育所卒園式

4月

- 4日 各保育所入園式、区長・区長代理・組長会議
- 7日 各小学校入学式、片品中学校入学式

発行 片品村議会

責任者 飯塚

美明

編集 議会広報編集特別委員会

印刷所 笠原印刷(有)

○傍聴のおしらせ

6月議会を傍聴しませんか！ 次回定例会は、6月6日(金)の予定です。一般質問は、開会初日です。なお、一般質問の質疑応答の全文は、片品村公式ホームページにて閲覧することができます。写真はフルカラーです。 URL: <http://www.vill.katashina.gunma.jp/>

○休日・夜間の急患診療が平成26年3月30日から始まりました。



新築された沼田利根医師会
休日夜間急患診療所

診療項目：内科・小児科

休日急患診療 診療日：日曜、祝日、年末年始(12/31~1/3)

受付時間：9:45~11:30 13:00~15:30
(年末年始は14:30まで)

夜間急患診療 診療日：火曜 水曜 木曜 金曜
(祝日年末年始は除く)

受付時間：18:45~21:30

編集後記

第140号の表紙は、平成26年度片品小学校入学式の写真を掲載しました。村内4小学校統合に向かつて先行統合した旧片品北小学校、その体育館での式典でした。これこそ記録すべき出来事であるとし、選ばれた写真です。

全中スキー大会と樹氷国体を取り上げましたが、これは議会にとつて一大関心事であるためです。なぜなら片品では、今冬に尾瀬国体が9年ぶりに、そしてインターハイが2年後に開催予定など、スキーの全国大会から離れることのできない半ば宿命になりそうだからです。

また各常任委員会での審査を4頁とりましたが、これはより活発な議論がそこでなされたためでもあります。(戸丸記)

議会広報編集特別委員会

- | | | |
|------|----|----|
| 委員長 | 戸丸 | 廣安 |
| 副委員長 | 星野 | 精一 |
| 委員 | 飯塚 | 美明 |
| 委員 | 星野 | 千里 |
| 委員 | 笠原 | 耕作 |
| 委員 | 今井 | 功 |
| 委員 | 星野 | 栄二 |